



学問のすゝめ（すすめ）

校長 永 堀 善 之

2学期が始まってから1か月足らずが過ぎました。昨年度のこの時期は、猛暑・残暑の影響で、校内外での熱中症対策に追われ、教室への冷房機器等の設置が検討されました。今年度は、これまでの経験を生かし、十分な対策を講じたことに加え、幸いなことに、昨年ほどの暑さや湿度に至らなかったこともあり、予定通りの教育活動を進めることができます。今後も、生徒の安心・安全の確保に向け、学校としてやり得る最大限の対応を進めていきますので、保護者・地域の皆様方にもご理解いただければと思います。

また、20日（金）に行われた、本室蘭中学校最後の学校祭では、たくさんの保護者や地域の皆様にご観覧いただき、ありがとうございました。生徒たちは、『輝け！楽しめ！最後で最高な本中祭 ～76年分の本中生の笑顔とともに～』をスローガンに、合唱や演劇などの舞台発表、閉校にちなんだ主張大会や校内装飾など、素晴らしい文化を発信することができました。限られた準備時間の中で、感動と笑顔があふれ、先輩方が築いてきたよき伝統を感じさせる、本校の最後の年にふさわしい学校祭となりました。

さて、気づけばもう朝夕は涼しいを通り越し、肌寒さすら感じられます。季節は秋。読書・スポーツ・芸術・食欲…と秋の前につけられる言葉はたくさんありますが、いずれも過ごしやすい気候になり、自分を高めるために取り組んでみようと感じさせるものばかりです。実りの秋という言葉もありますね。学習面でもより充実・進歩が求められます。

中学生と話していると「なんで勉強しなくちゃならないの？」という疑問をぶつけられることがあります。その答えの一つとして、福沢諭吉先生の『学問のすゝめ』から考えていきましょう。

「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」という冒頭部分は非常に有名です。ですが諭吉は「人は生まれながらに平等だよ」と楽観論を述べているのではありません。「生まれながらに平等のはずが、人間社会には身分の差や貧富の差がある。（江戸から明治に生きた人ですから今以上にあったでしょう）それを乗り越えていくのは学問の力だ。だから学びなさい。」と言っているのです。ですから『学問のすゝめ』なのです。はっきりとした身分制度があり、親の仕事を継ぐのは当たり前。金持ちの子は金持ちに、貧乏人は一生貧乏なまま。そんな社会を変えていくには学問（国語とか数学という狭い意味だけではなく）が必要だと説いたのです。

先の質問の先生なりの一つの答えは「勉強は自分の可能性を広げるためにする」です。中学生の段階で未来をあきらめたり、限定したりするのはもったいないです。自分に何が向いていて、どんな点を生かして生活（収入を得て生きていくこと）をしていくのかを探究してください。そのためには授業で習う教科の狭い意味での勉強と、人の間で学んでいく広い意味での人生勉強で、頭だけでなく体も心も鍛えていくことが必要です。そういう面では、人はずっと学び続ける必要があるのです。

ここまで書いてきて思いました。中学生に要求するばかりではなく、人は老若男女誰もが学び続けていかなければ…。さあ今年は何の秋にしましょうか。

9/20 閉校記念学校祭

開校 76 年最後の学校祭が終了しました。

最後の学校祭は、白蘭学園での教育活動も視野に入れ、学年縦割りで部門を編成し、取組を行いました。また、閉校記念行事として、閉校記念主張発表、本中の歴史を振り返る数々の展示発表、生徒会役員が企画した発表など、生徒が様々なところで、長く続いた本中学校祭を締めくくるのにふさわしいものは何かを考え、工夫を凝らしました。

ご来場いただきました保護者の皆様の中にも、本校の卒業生の方が数多くいらっしゃったことと存じます。

閉校まで残り半年余りとなりました。生徒たちが本中の歴史の偉大さを感じ、閉校に向けて一つ一つの行事や日常生活に思いをこめて過ごせるよう、学校としても取組を続けてまいります。

(写真掲載)

国内外で広く活躍されているサンドアートアーティストの MASA 氏（1990 年度卒業）が、閉校を記念して、サンドアートの公演と「チャレンジすることの大切さ」をテーマに講演を行います。合唱部の演奏に合わせたサンドアートの披露も予定しており、是非、保護者の皆様、地域の皆様にもご覧いただきたくご案内いたします。座席の準備がありますので、ご希望の方は、下記のフォームからお申し込みいただくか、直接学校へお電話ください。

<https://forms.gle/3NdVxhaSZSkYzNYe7>



※締切 10 月 24 日（木）

本室蘭中学校 59-2681（教頭 坂本）

7月実施■学校評価アンケートの結果■

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。（結果については、別紙配付）

本校で課題が見られた項目の以下の3点は、昨年度の学校評価でも課題として取り上げた内容です。改善には時間がかかるものもあると思われますが、引き続き学校と家庭が課題の共有をしっかりと図り、改善に向けて歩みを進めていきたいと考えております。

12 月実施予定の2回目のアンケートへのご協力もあわせて、どうぞよろしくお願いいたします。

1. 学年で目標としている家庭学習への取組

引き続きの課題であり、今年度はさらに家庭学習への取組の低下が心配されます。

昼休みや放課後に補習の時間を設定するなど、学校での学習の振り返りの時間を積極的に設定し、家庭学習への意欲につなげていきたいと考えております。

また、各授業では、各種テストの振り返りの時間を確保し、生徒一人一人が自分の学習課題を把握した上で家庭学習に取り組めるようにしていきます。

10/29(火) 13:30~15:30【体育館】
MASA 氏 閉校記念講演「サンドアート」

2. ゲーム・SNS 等の使用時間を2時間以内に する取組

3 学年の生徒では、昨年度に比べ、20 ポイント
余り改善の状況が見られます。今年度は、生徒が
主体的に問題意識を持てるように、委員会活動で
の呼びかけ等工夫しているところです。学校でも
粘り強く改善に向けて取り組みますので、どうぞ
ご家庭でも話題とし、望ましい生活習慣が定着す
るようご協力とご指導をよろしくお願いいたします。

3. 読書の機会を確保する取組

先日報道でもあったとおり、全国的に読書離
れが問題化し、本校でも依然として課題になって
います。各授業において、「読むこと」「読み取る
こと」の機会を増やす授業改善を図るほか、図書
担当者が中心となって、魅力ある読書活動を学校
体制として推進していきます。

10月行事予定

1 日(火) 英検 I B A 室蘭東翔高オープンスクール
2 日(水) 一斉委員会 虻田高オープンスクール
4 日(金) 英検(1 次) 室蘭工業高体験入学
7 日(月) 会議のため部活動なし
8 日(火) 一斉委員会
9 日(水) 市内一斉巡回
10 日(木) 市内一斉巡回 学力テスト(3 年総合)
11 日(金) 教育相談 ~18 日(金)
16 日(水) 3 年保育実習(白鳥保育所)
21 日(月) 生徒総会 会議のため部活動なし

22 日(火) 会議のため部活動なし
室蘭栄高インターンシップ受入~23 日(水)
23 日(水) いじめアンケート
24 日(木) 2 年専門学校訪問
25 日(金) 会議のため部活動なし
28 日(月) 会議のため部活動なし 期末テスト範囲発表
3 年願書用写真撮影
※教材費引き落とし日(後期)
29 日(火) 閉校記念特別講演会(サンドアート)
13:30~15:30

10 月生活目標：時間を意識して行動しよう